

津久戸

7月号

令和元年7月1日

新宿区立津久戸小学校

道徳について考える

副校長 内藤徳子

先月の学校公開には、たくさんの保護者の方や地域の皆様においでいただき、ありがとうございました。ご参観いただくことが励みになり、子どもたちは楽しく学習に取り組むことができました。

1年生にとっては初めての学校公開。緊張の中にも、お家の方の姿を見つけて嬉しそうにしていたり、張り切ったり…。

道徳授業地区公開講座にも多くの皆さんにご参加いただきました。今年度は、NHKのEテレで多くの番組の制作に携わる、NHK青少年教育番組部のプロデューサー、佐藤正和氏においでいただき、ご講演いただきました。タイトルは、『Thinking Deeply～ふか～く考えること～』。現在放送されている道徳番組の視聴を交え、子どもたちにたくさんの場面で様々な問いかけをしながらのご講演で、その都度子どもたちは考え、自分の意見をもちながら、聞くことができました。「そもそも道徳ってなに？」という問いに、「社会の中でいろんな人とうまくつきあっていくための考え方」と説き、「道徳は幸せに生きるために学ぶ！」と。では「どうやって道徳を身に付けるの？」と問い、その答えは「ふか～く考えること」。さらにどうやって深く考えるかという、それは「なんで？なんで？」を繰り返すこと。深く考えるやり方としては、①本当に？…と疑ってみる②もし～だったら…と想像してみる③立場を変えると？…と相手の気持ちになってみる④反対は？…とあえて反対に考えてみる、等があり、深く考える練習をしていくと、賢く考えられるようになったり、本当の自分が見えてきたりして、さらに納得できる答えが持てるようになり、それが生きるものさしになるというお話でした。

道徳は、「特別の教科 道徳」と位置付けられ、先行して改訂されすでに新学習指導要領が完全実施されています。私たち教師にとってはまさに「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善の視点を与えていただいたように思います。

もうすぐ、学期末、そして夏休みです。普段と違って親子で一緒に過ごす時間が多くもてることと思います。どうぞこの機会に、子どもに豊かな体験をさせ、主体的に様々なことに関わらせるとともに、ぜひ親子で、①～④などを参考に「ふか～く考える」ことを話題にしてみたいはいかがでしょうか。子どもたちがまた一回り大きくなって2学期を迎えられることを願っています。

水泳指導について

6月18日(火)に全校朝会にてプール開きが行われました。プール開きの頃はまだ水が冷たく、子ども達はシャワーの勢いと冷たさに身を縮めていましたが、学習がいざ始まると個人の目標に向かって懸命に練習をしている様子が見られました。学習の約束をしっかり守って安全に気を付けて学習をすることができています。

今年も猛暑が予想されています。学校屋外プールでの水泳指導においても熱中症への留意が必要になっています。水温が34度以上の場合は水中でじっとしていても体温が上がります。また、口腔内が水で濡れるため、のどの渇きを感じにくくなります。津久戸小では高温の場合、途中で冷水でのシャワーや水分補給の時間を取ること、活動時間の短縮をすることなどの熱中症対策をしていきます。ご家庭での健康観察のご協力もよろしくお願いいたします。

後日、夏季休業中水泳指導の参加申し込みのお知らせを配布します。泳力を伸ばすよい機会ですので、参加についてお子さんと話し合ってみてください。

日光移動教室を終えて

6月24日(月)～6月26日(水)に日光移動教室に行ってきました。一日目は雨天のため、バスの中での昼食となりましたが、それ以外は予定通りの内容を実施することができました。

1日目は、日光彫り体験をしました。「三猿」「眠り猫」「鳴龍」など自分の希望した図柄を集中して彫ることができました。世界遺産の日光東照宮の見学では、陽明門の素晴らしさを感じ、十二支がどこに隠れているか探すなど、日頃の生活では体験できない内容に触れ、子どもたちも大満足だったようです。夕方から朝にかけては、予想以上の寒さに子どもたちも驚いていました。

2日目は、自然体験「戦場ヶ原自然観察路ハイキング」を行いました。自然観察ガイドさんに戦場ヶ原ならではの自然について詳しく教えていただきました。本物の鹿の角もみせてもらい、貴重な体験ができました。

3日目は、足尾銅山観光に行き、銅山の歴史や内容に触れることができました。お土産購入では、ご家族のことを想像しながら選ぶ姿が微笑ましかったです。

3日間の生活を通して、集団で生活することの大切さ、みんなで楽しさを共有することのうれしさを学んだことと思います。仲間と過ごした時間を大切に、これからの学校生活をよりよいものにしていってほしいです。

【学年の窓から・・・2年生】

「ふわふわことばでやさしいクラス
ルールをまもるクラス」

みんなで話し合っただけで決めた、学級目標です。ちくちく言葉ではなく、ふわふわ言葉でお友達と接することでお互いに気持ちよく過ごせるようにし、ルールを守ることができるクラスにしたいという思いが込められています。

先日は、新宿中央公園でザリガニ釣り、自然観察を体験しました。初めてのザリガニ釣りにとても興奮していました。ザリガニに名前をつけている子もいました。自然観察では、カタツムリの子どもを見付けたり、卵を見付けたりして、普段なかなか見ることのできない自然の姿に感動している様子でした。

これからも、様々な体験を通して心も体も大きくなってほしいです。

本を読むことが大好きな子ども達。2年生になって、図書時間に「読書の記録」をつけるようになりました。読み物の本、読み物以外の本を区別して記録していきます。記録すること自体に時間がかかることもありますが、「めざせ100冊」を合言葉に、日々取り組んでいます。友達と情報交換するなどして、読書の質を高めることに役立てています。国語では「スイミー」の学習が始まりました。並行読書として、レオ＝レオニの絵本27冊を教室に常置して、みんなで読み合っています。学校図書館教育を特色としている津久戸小ならではの思いです。レオ＝レオニの絵本に込められたメッセージを2年生なりに理解しようと本に向き合っている姿は、真剣そのものです。多くの本に出会い、知性と教養を深める子どもになってほしいと願っています。

7月の生活目標

『身の回りのものを大切にしよう』

- ・教室や廊下をきれいにしよう。
- ・みんなのものを大切にしよう。
- ・後かたづけをきちんとしよう。
- ・学期のまとめをしよう。

